

FLAM

Future for Life & Art & Music

LECTURE & SPECIAL TALK

講座 & スペシャルトーク



待ちに待った解析講座を再び

J.S.バッハのインヴェンションから
迎えるソナタ形式
～ハイドンのピアノソナタを中心に～

桐朋学園音楽大学作曲科教授

土田英介

EISUKE TSUCHIDA



知る人ぞ知る名調律師

アルゲリッチ、プレートニョフ、バレンボイム等
スーパースター達の素顔を語る！

ARIMUNE Piano Tech 代表

山本有宗

ARIMUNE YAMAMOTO

ゲスト 国立音楽大学准教授
奈良希愛

2026

4.3 金

開 場 12:30

第1部 13:00～14:15 (山本氏)

第2部 14:30～15:15 (土田氏)

第3部 15:30～17:00 (土田氏)

終 演 17:00 (予定)

ヤマハホール

東京メトロ銀座線／丸ノ内線／日比谷線「銀座」駅 A3 出口より徒歩4分

チケット 全席指定

[前売り] 一般 4,500円 / 学生 3,000円

[当 日] 一般 5,000円 / 学生 3,500円

* 予定時間は目安になります。変更になる可能性がございますが、ご容赦ください。

| 主催 | FLAM (Future for Life & Art & Music) / 株式会社ヤマハミュージックジャパン

Illustration by Marie / Title Logo by Robin

| チケット | チケットぴあ (Pコード 315-932) <https://t.pia.jp/> | マネジメント・お問い合わせ | FLAM 実行委員会 (アーティフィニティ info@artiffinity.com ☎ 03-6780-2299)

地球環境の深刻な問題、イデオロギーの対立、絶え間ない戦争、音楽や教育を取り巻く現場の変化など、今私たちの周りにはたくさんの不安と複雑な問題があります。この度私たちは音楽はもとより、芸術全般、生活環境問題なども包括して、考え活動する会を立ち上げることに致しました。音楽家として何ができるかを問い続けながら、ジャンルの垣根を超えて皆様と集い、交流を深めて行くことにより、より良い未来を築きたい、という思いを胸に FLAM (Future for Life & Art & Music) として一歩ずつ歩みを進めて参りたいと願っています。多くの皆様方のご参加を心よりお待ちしております。



土田英介

北海道室蘭市出身。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、同大学院修了。
第53回日本音楽コンクール作曲部門第1位(管弦楽曲)。オーケストラ、室内楽、合唱、歌曲、ピアノ、ヴァイオリン曲など多くの作品があり、国内外で演奏されて

いる。2013年、東京文化会館にて「土田英介個展」を開催。また、ピアニストとしての活動も多岐に亘り、東京フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団、国内外一流アーティストとの共演やCD録音、新作初演など、多彩な活動を繰り広げている。著書としては「バッハ、平均律クラヴィーア曲集第1巻～演奏のための分析ノート1・2」(音楽之友社)がある。現在、桐朋学園大学作曲科教授、洗足学園大学作曲コース客員教授。



山本有宗

ARIMUNE Piano Tech 代表

ピアノという楽器の音に魅せられ、ピアノ製作及び調律に携わることを切望。日本の楽器メーカーに入社し、調律学校やイタリア、ドイツ他でピアノ調律の技術を学ぶ。2010年日本の楽器メーカーの駐在員、Artistic Director

として渡欧。長年東西欧州全域のホールピアノ調整を行い、著名なホールの音響をほぼ全て熟知していると言っても過言ではない。また数多くの国際コンクールや音楽祭での調律担当経験に伴い、アルゲリッチ、プレトニョフをはじめ世界各国の多くの音楽家たちと深い関わりを持ち、厚い信頼と信用を得ている。2024年日本に帰国し、ARIMUNE Piano Techを設立。調律はもとより、長年の経験と広い人脈を生かして世界各地のホールでのコンサートシリーズも企画し、高く評価されている。



CFX

Yamaha Concert Grand Piano

私と、響き合う。

- ヤマハピアノ・電子ピアノ ホームページ <https://jp.yamaha.com/piano/>
- お問い合わせ 【お客様コミュニケーションセンター ピアノご相談窓口】
フリーダイヤル TEL. 0120-137-808 携帯電話、IP電話からは 050-3852-4080へおかけください。
受付時間：月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、センター指定休日を除く)

株式会社ヤマハミュージックジャパン